

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	斎場管理運営			事業番号	011-203
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	斎場 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	明治 42 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	墓地、埋葬等に関する法律 堺市立斎場条例 堺市立斎場条例施行規則		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	斎場利用者 (約1万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内唯一の公営火葬場として、常にご遺族の心情に寄り添いつつ故人の尊厳を第一にした火葬業務を実施する。また、年々増加する火葬需要に対応するとともに、災害時等においても適切に斎場運営を実施する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火葬場・式場等使用の受付及び火葬運営業務 <ul style="list-style-type: none"> ・火葬部門 火葬炉 17基、補助炉 1基 ・式場部門 葬儀式場 3室、遺族控室 3室 ・待合部門 待合室 12室 (洋室2室、和室10室) ・駐車場 マイクロバス10台、乗用車42台 ・主な斎場使用料金 (堺市民の場合) <ul style="list-style-type: none"> 火葬場 大人 (12歳以上) 20,000円/1体 小人 (12歳未満) 14,000円/1体 式場 (通夜、告別式) 大式場 70,000円/1回 小式場 (通夜、告別式) 50,000円/1回 ○ 各種証明等の発行業務 <ul style="list-style-type: none"> ・改葬許可 ・分骨証明及び火葬証明
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	太陽築炉工業 (株) 外
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 年間火葬件数 (改葬遺骨を除く)	件	目標値	-	-	-	-
		実績値	8,347	8,628		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由	主要業務であり、実火葬数による積算で客観性があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	指標が火葬件数であることから、目標値を設定し達成率を測ることに適さない					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 斎場施設稼働日数	件	目標値	364	364	364	
		実績値	364	364		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	実火葬数の成果のためには、斎場施設の安定的な稼働が必要であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	斎場は、1月1日を除き施設稼働するため。					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	斎場管理運営	事業番号	011-203
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳	354,662	349,344	370,742	352,630	626,741
国支出金					
府支出金					
市債			4,200		190,500
その他（光熱水費等徴収金）	634	658	649	639	643
受益者負担金(使用料、手数料等)	223,320	208,249	219,051	269,005	223,659
一般財源	130,708	140,437	146,842	82,986	211,939
14 人件費 (b)	38,780	38,390	38,980	38,980	38,980
15 年間経費(c)=(a)+(b)	393,442	387,734	409,722	391,610	665,721

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	斎場火葬運営業務	R2	決算	97,991	23,061	電気使用料(枠)	R2	決算	46,172	10,866
		R3	予算	97,991	33,137		R3	予算	49,563	16,760
	施設等修繕料(斎場定期補修)	R2	決算	55,770	13,125	ガス使用料(枠)	R2	決算	37,802	8,896
		R3	予算	57,100	19,309		R3	予算	40,709	13,766
	斎場警備業務	R2	決算	20,467	4,817	水道使用料(枠)	R2	決算	6,454	1,519
		R3	予算	34,219	11,572		R3	予算	6,206	2,099
	斎場清掃等業務	R2	決算	15,930	3,749	会計年度任用職員報酬	R2	決算	13,916	3,275
		R3	予算	15,930	5,387		R3	予算	14,304	4,837
	式場棟ほか屋根防水工事	R2	決算	0	0	その他(旅費、消耗品費など)	R2	決算	58,128	13,678
		R3	予算	247,000	60,900		R3	予算	63,719	44,172

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 年間火葬件数(改葬遺骨を除く)	件	8,347	8,628
② 上記①にかかる年間経費	千円	219,969	217,947
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	26,353	25,260

備考(算出についての説明等) 年間経費はガス料金、火葬運営委託料、火葬炉定期補修、火葬炉関係消耗品購入額等で算定

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和2年度は、年間の火葬件数が前年度より3.4%増の8,628件となった。
火葬業務に直結する火葬炉については日常点検に加え、定期的な補修を行い、火葬炉が長期間、使用出来ない状態にならないようにした。
また、老朽化に伴う施設設備の修繕費が前年度より約4,300千円増加したものの、光熱水費の減などにより、火葬1件あたりの経費は昨年度より微減となった。
以上のことより、効率的効果的な斎場運営であった。

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 当斎場は唯一の公営火葬場として常に良好に運営することが求められている。
主要業務である火葬業務は、故人との最後のお別れの場であり、告別や収骨の場面で、スタッフの言葉使いや醸し出す儼かな雰囲気を通じ、ご遺族の心情に寄り添い、故人の尊厳を第一にした火葬サービスの提供を実施した。
また、増加する火葬需要への対応については、日常の点検、定期的な機器、設備のメンテナンス工事等により、市民のニーズに応えるため安定的かつ継続的に火葬業務を実施することができた。
本市唯一の公営火葬場として有効性は非常に高い。